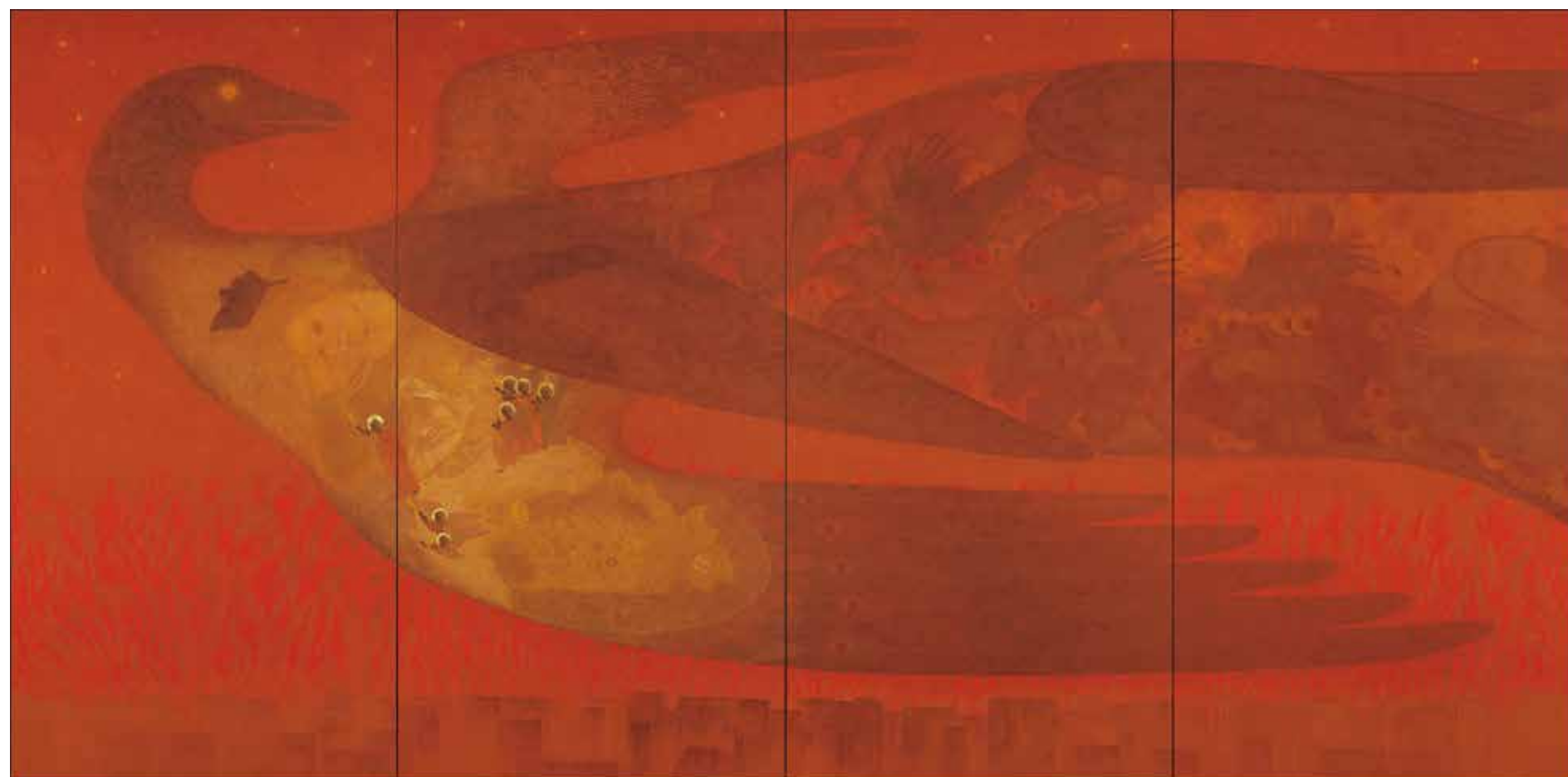


記憶のかたち、かたちの記憶 村岡貴美男 展

【東京展】
9月29日(水)～10月4日(月)
日本橋三越本店 本館6階 美術特選画廊
中央区日本橋室町1-4-1
☎03(3241)3311

【札幌展】
11月23日(火)～11月29日(月)
札幌三越 本館9階 三越ギャラリー
札幌市中央区南1条西3-8
☎011(271)3311

【福岡展】
2022年1月19日(水)～1月24日(月)
福岡三越 9階 岩田屋三越美術画廊
福岡市中央区天神2-1-1
☎092(724)3111



「浄夜～鳥の夢」岩絵具、混合技法 四曲一隻屏風



「レテを飛ぶ」岩絵具、混合技法 12号



「転生～蝶の夢～」岩絵具、混合技法 二曲一双屏風



「記憶のモノリス「コスモス」」岩絵具、混合技法 73.0×31.0×2.5cm 右は裏面



「記憶のモノリス「夢遊」」岩絵具、混合技法 73.0×31.0×2.5cm 左は裏面



「千里眼」岩絵具、混合技法 100号

東京藝術大学で日本画を学んだ村岡貴美男。院展を中心に早くから注目を集め、2014年に日本美術院同人に推挙された。さらに昨年の再興院展では文部科学大臣賞、今年には内閣総理大臣賞と受賞を重ね、いま最も熱い視線が注がれている画家の一人といえる。穏やかな画面から立ち上がる文学的なイメージが、多くの鑑賞者を引きつけている。

今展は、自身初めてとなる三越巡回展で、意欲作が多数出品される。目に見えないもの(記憶)にかたちを与え、目に見えるもの(かたち)に堆積して行った記憶を表現する。四曲一隻屏風から小品までの新作30点を展覧する。

(編集部)